

## 瑞宝雙光章を授章して

細野 英雄

平成23年3月11日の東日本大震災、福島第一原子力発電所事故により、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

この影響で春の叙勲予定が多少遅れましたが、はからずも瑞宝雙光章の榮に浴しましたのは、技師会会長、役員方々の推薦により、また会員の皆様のご支援の賜物と深く感謝いたしております。

さいたま市立病院での勤務は33年間の長きに渡りました。この間、総合病院として科目が増えるにともない、検査件数も増えましたが、待ち時間の短縮を行いました、デジタル化へほぼ移行でき、業績も上がったと思います。滞り無く真っ当に終わることが出来たのは、埼玉県放射線技師会のおかげであります。

技師会では昭和48年～49年の2年間、厚生委員を仰せつかっただけで技師会のお役にはたっていませんが、私は技師に必要な知識を教えていただきました。新しい装置・機器の勉強会、講演会、施設見学などを実施していただき勉強させていただきました。また、会員同士の会話を通して業務内容、考え方などの情報集めを行うなど、技師会から多くのプレゼントを戴きました。ここにきてまた大きなプレゼントを戴きありがとうございました。

今後は、勲章に恥じないよう身を引き締め、社会に多少なりとも役に立てるよう精進して参るつもりですので、ご指導ご鞭撻よろしく願いいたします。

